

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会 議 名	平成28年5月森町教育委員会定例会			
開 催 日 時	平成28年5月25日(水) 13時23分			
会 場	森町文化会館 第3研修室			
出席委員	委員長	井口 始		
	委員長	岡本孝祥		
	委員	村松加代子		
	委員	鈴木眞子		
	教育長	比奈地敏彦		
出席者	学校教育課 課長	西谷ひろみ	社会教育課 課長	鈴木富士男
	課長補佐	古川敏勝	課長補佐	北島恵介
	学校教育係長	小澤貴代美	課長補佐	杉山秀彦
	庶務係長	岩井秀司	社会教育係長	藤原 崇
			社会体育スタッフ長	中村 貢
			総合体育館館長	大原直幸
傍 聴 者	なし			

1 開 会

委 員 長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-------	------------------

2 前回会議録の承認

委 員 長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
委 員 長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

委 員 長	5月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。	
教 育 長	2日・園長・校長会	(教育長指示事項、学校訪問、クールビズ推進、4月の問題行動)
	・周智高校跡地視察(町長同席)	(町長、社会教育課と視察)(校舎内外・作業棟・記念碑周辺)
	・磐周教頭会総会及び情報交換会	(来賓挨拶 情報交換)
	6日・静大特任教授来庁(山口教授他)	(学校等改善支援研究員制度の導入について概要説明と事業協力)
	8日・第44回少年野球森町大会(町営グラウンド)	(町内外より24チーム参加 来賓挨拶 歴史ある大会)
	9日・磐田西小校長来庁	(静教研来賓挨拶要請(社会科))
	・第1回主幹・教務主任研修会	(来賓挨拶～遠くを見詰めて足元を固める～)

	<ul style="list-style-type: none"> ・クールビズスタート (～10月末) 10日 ・第1回森町総合計画策定委員会 (総合計画策定の経緯、策定方針、今後のスケジュール等) 12日 ・全国町村教育長会 (東京) (定期総会、表彰、記念講演、文部科学省重点事項説明等) 定期総会並びに研究会 16日 ・課長会議 (災害派遣職員紹介、サービス業の在り方、6月議会の準備) ・森町PTA連絡協議会総会 (開会の挨拶 教育行政の動向) 17日 ・中体連会長来庁 (中体連活動 森町の部活動についての意見交換) ・森町町内会長連絡協議会総会 (各課ごとに主要主事業等を説明) ※その後、質疑を受ける 18日 ・更生保護女性会総会 (来賓として出席) ・泉陽校区防災連絡協議会 (2グループに分かれて協議、地区防災の在り方・子供の命) (教育協議会含む) 19日 ・①評価者面接 (教職員評価に基づく面接) ②森町就学支援委員会 (調査資料に基づく就学措置についての審議等) ・第1回夢づくり大学教授会 (開設学部、講座、教授としての役割・責任、開講式に向けて) 20日 ・袋井・森地区音楽発表会 (文化会館にて) ・袋井・森地区中学校体育大会 (野球、バレー等の見学) 23日 ・森町図書館協議会 (28年度の図書館運営) 25日 ・定例教育委員会 (5月定例教育委員会) ・教育委員会・教育施設訪問 (森アリーナ) 26日 ・森町青少年スポーツ・文化 (町長室にて (高林氏同席)、基金設立についての対 振興基金(高林賞設立報告) 談) 記者発表 27日 ・市町対抗駅伝競技大会実 (委嘱状の交付、今後の予定確認) 行委員会 28日 ・夢づくり大学開校式 (学び続けることの大切さ、これからの夢づくり大学) 29日 ・50歳ソフトボール大会 (開会式の挨拶) ・小国神社御田植え祭 (閉会式の挨拶) 31日 ・磐田税務署職員等来庁 (夏休みの課題への協力要請)
委員 長	教育長の報告について、質疑を求める。
村松 委員	5月17日の中体連会長の来庁について追加説明を求める。
教 育 長	今後の森町の中学校のあり方も踏まえて、中体連の規約に照らし合わせて、今の状態を確認した。例えば野球部がある場合は、顧問を置かなければならないが、最低部員数に満たない場合は、2校又は3校一緒になることがある。これについて、金銭的な問題やモチベーションの問題、今後の部活のあり方についても、中体連としてどのように考えているか意見交換したところである。
村松 委員	野球部の父兄から聞いた話では、翌年の夏の大会に向けて一緒に活動しても、人数の関係で一緒に活動できなくなることについて、もう少し何とかならないかという意見があった。
教 育 長	このような実態を伝えて救済のお願いはしたが、規約が少人数校等の救済措置ではないと明記されている。
委 員 長	このような状況は、どこにもあるので、いずれ磐周教育協議会のような場で話す機会があ

	と思われる。
委員 長	5月10日の第1回森町総合計画策定委員会を受けて審議会の案内が届いたが、皆さんの意見を伺いたいと思うのでよろしくお願ひしたい。
委員 全員	他に質疑なく承認。

4 付議する案件

【議 事】

委員 長	議事について事務局に説明を求める。 議第15号について説明を求める。
学校教育係長	議第15号 平成28年度準要保護の認定について 28年度の準要保護については、3月に定例会で承認いただき、4月には7名の追加を承認いただいた。今回新たに中学校で1件の認定をいただきたい。
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

【報告事項】

委員 長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。
委員 長	報第11号について説明を求める。
庶務係長	報第11号 町職員の臨時的任用について 幼稚園非常勤講師は、不足となっていた飯田幼稚園の預かり保育指導員に鈴木さんと栗田さんの2名を任用するもので、どちらも原則として週2日の勤務となる。 社会教育課文化振興係臨時職員は、嶋田さんに文化財調査管理業務についていただくもので、月15日以内の任用となる。
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。
委員 長	報第12号について説明を求める。
社会教育係長	報第12号 「森の夢づくり大学」開設講座について 4月23日（土）から4月29日（金）にかけて7日間学生の募集を行った。63講座について募集をかけたところ、延べ611人の申込みがあった。49講座が開設され、延べ579人が受講することとなった。 学生募集受付期間では、今回は人気のある講座に学生が集中した。近年の継続的な健康ブームに加え、県内の選手の活躍もあり、卓球人口が増えている。コーヒーやスマホなど最近話題のものにも申し込みが集中した。 7講座が新しい講座として成立し、5人の教授が新たに加わった。 今週末土曜日には、森の夢づくり大学開講式が行われ、6月から各講座がスタートする。
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 長	申請は多かったが、講座数は減っているということは、集中したということか。

社会教育係長	そのとおり。偏りがあった。
鈴木委員	このグループが文化協会へ繋がる方向性ができると良い。文化協会が高齢化に伴い存続が難しいグループがある。
委員長	常々、学校教育との繋がりにはできないかと考える。夢づくり大学は個人の楽しみというところからスタートしており、学教教育へ結びつけるものではないかもしれないが、もう少し発展させて関係を持ちながら行うのも、広がり「夢」があって良いのでは。
岡本委員	受講生の年代別や男女別の推移が分かる資料はないか。これらの資料があれば、方法が見つかると思われる。
社会教育課長	年齢構成は8割が60歳台以上、女性が8割となっている。最近は男性が増え、以前より若い方が増えてきた。子ども向けの講座もあり、幼稚園児等も入っている講座もある。 文化協会加入については、夢づくり大学の教授募集の際に、個人的な営業活動はしないよう説明するとともに、大学の理念としている。しかし、文化協会も全く私的な機関ではないため、個人活動と営業活動を区別するのは難しいが、説明がうまくできれば働きかけをしても良いと思っている。 学校教育との繋がりでは、学校からの依頼について講師との繋ぎを学校支援として行っている。
委員全員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

委員長	連絡事項について、説明を求める。
庶務係長 社会教育課長	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議を6月28日（火）に予定したい。 ・自己点検・評価報告書（案）の配布について ・次回の定例会開催日は、6月23日（木）とする。 ・森町青少年スポーツ・文化振興基金について

6 閉会

委員長	<p>以上で本日の日程を終了し、閉会とする。</p> <p>14時15分閉会</p>
-----	--

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 委 員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

事 務 局
